

リフヌア[®]錠を 服用される方へ

リフヌア[®]錠は、「難治性の慢性咳嗽^{*1}」に使用するお薬です

*1 病歴や職業、生活環境、検査などに基づき、考えられる原因に対する十分な治療でもせきが続く状態

せきは、気道内のATP^{*2}という物質がP2X3受容体に結合することで刺激が神経を伝わって起きることがあります。

リフヌア[®]錠は、P2X3受容体にはたらいで刺激が伝わるのを防ぐ作用があり、せきを抑えようと考えられます。

*2 アデノシン三リン酸

リフヌア[®]錠を飲む前に以下の方はご注意ください

以下のような場合は医師・看護師・薬剤師に必ずお伝えください。

- 以前、この薬またはスルホンアミド系薬剤(サラゾスルファピリジン、スルファセタミド、マフェニドなど)を飲んで過敏症を起こしたことがある
- 他に服用しているお薬がある
- 次の疾患を診断されている、または治療中である
 - ・ 気管支ぜん息、アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎などの呼吸器・アレルギー関連疾患
 - ・ 胃食道逆流症(GERD)いしょくどうぎゃくりゅうしやう
 - ・ 新型コロナウイルス感染症およびその後遺症 など
- 腎臓が悪いと言われたことがある
- 血液透析を受けている
- 妊娠中、または妊娠している可能性がある
- 授乳中である

リフヌア[®]錠は以下に注意して服用してください

- ☑ リフヌア[®]錠は1回1錠、1日2回服用します。
- ☑ 医師・看護師・薬剤師の指示に従って、毎日同じ時間帯に服用してください。
- ☑ ご自身の判断で服用をやめたり、飲む回数を減らすことは避けてください。
- ☑ 飲み忘れた時は、次の服用時間に1回分を服用してください。
一度に2回分服用しないでください。

リフヌア[®]錠の副作用について

リフヌア[®]錠を服用した際に多く現れる副作用は、「味がわからない」「味が変わった*3」などの味覚異常です。

*3 苦味、金属味、塩味など

これらの症状がひどく、つらい場合には医師・看護師・薬剤師に相談してください。

味がわからない
味が変わった



吐き気がする



口の感覚が鈍る



口の中が渇く



下痢・消化不良



お腹が痛い・張る



これらの症状以外にも気になることがありましたら、
医師・看護師・薬剤師に相談してください。

病院・薬局名

キョーリン製薬



2 011620 002105

作成年月: 2022.4
ICLY0002